

◎3つの体験・サポートをして考えたこと

①高れい者体験では、長いきしてれば、きてしまることなので、すごくかなしい、にわくかんじました。わたしは、ひざをまげてかいたんをのぼるけれど、高れい者体験をしている間は、ひざをまげられず、うまくかいたんをのぼることができませんでした。

高れい者体験をやったことは、高れい者にはやさしくしてかいたんをうまくのぼれない人には手をかしてあげたいと思います。

②車いす体験では、足をたぐいにおいてもらったり、おしてもらったのが少しはすかしい、かめいわくかけてるとかかがありました。サポートは車いすにのっている人のせきにんもあて、少しきんちゅうしました。

③視覚ろうがい者体験では、白杖をかたてでもって、けれど白杖をうまく使う

ことができずに点字ブロックにあてていい

音をだすことができなかったです。

わたしは、一回歩くところを見たけれど、
うまくはしょがわからなくなったので、

視覚しょうがい者はもつとわからないと思いました。

サポートは視覚しょうがい者の歩くペースに
あわせるのがたいへんでした。

視覚しょうがい者体験をやったことは
目が見えるのに点字ブロックの上を歩か
ないことなどいきをつけたいです。